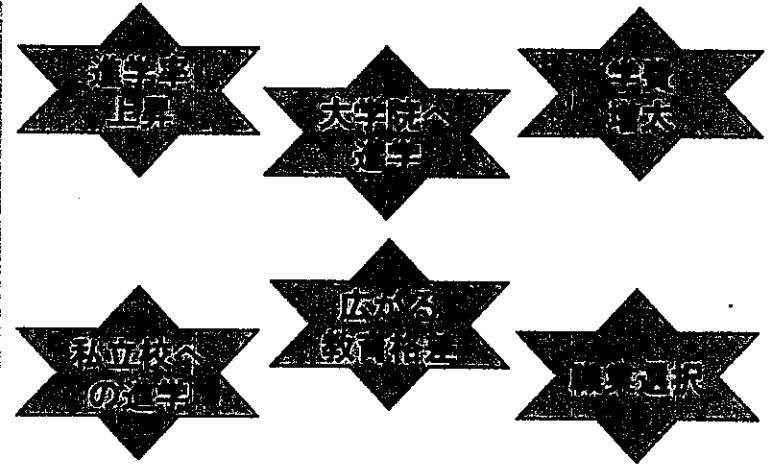


# ファイナンシャルプランナー (FP) と考える 子どもの教育と教育費

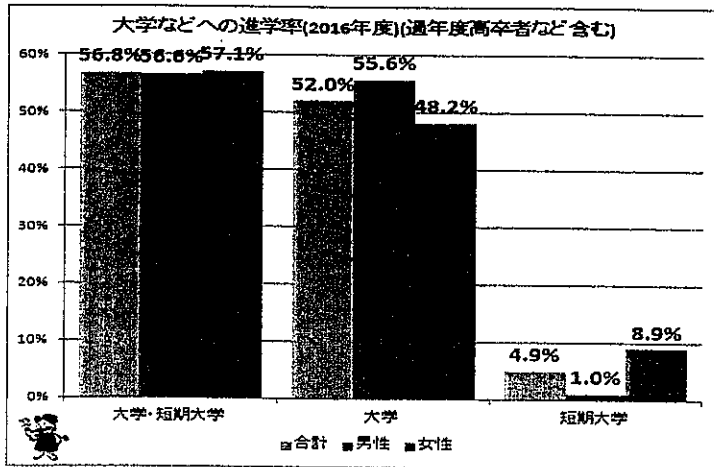


平成28年10月28日  
ファイナンシャルプランナー 高橋ゆり

## 今から教育費？



## 2016年度進学率



文部科学省の「学校基本調査」を基に作成。ガーベジニュースより引用

## 進学しなくてもいい？

スポーツでとるから大丈夫



現在、求められるのは  
世界で戦えるレベルであるかどうか

がんばるから  
私たちが高卒だし大丈夫



中卒、高卒での就職は、  
大卒よりも難しい

## 学歴別平均初任給

大学院修士課程修了	228.3千円	(対前年増減率 0.1%)
大学卒	200.4千円	( " 1.2%)
高専・短大卒	174.1千円	( " 1.1%)
高校卒	158.8千円	( " 1.8%)

※10月1日現在、厚生労働省「平成24年度 子どもの学習費調査」より引用

住宅資金 教育資金 老後資金

人生の3大支出

子どもの人生  
にも  
かかってくる  
お金

## 教育費のうそ？本当？

「1人1000万円以上？」

幼稚園から大学まで

すべて公立…約800万円

すべて私立…約2200万円

本当

「公立なら私立より安い？」

予備校代等がかかる

毎月10万円も珍しくない

うそ

## 現在の進学事情

以前なら  
進学しなかった  
出来なかった  
子どもも進学

大卒が少いという  
通学学校も重要

優秀な  
授業内容を  
取得できる  
大学  
生き残り

以前の子どもは  
今の子ども  
子どもたちの  
住む世界は  
全然

## そこで気になる教育費

<幼稚園3歳から高等学校第3学年までの15年間の学習費総額(単位:円)>

区分	幼稚園	小学校	中学校	高校	合計
すべて公立					4,999,271
幼稚園だけ私立	659,363 (公立)	1,829,736 (公立)	1,351,309 (公立)	1,158,863 (公立)	5,801,472
高校だけ私立					6,726,606
幼稚園と高校が私立					7,528,807
小学校だけ公立	1,461,564 (私立)	8,538,499 (私立)	3,887,526 (私立)	2,886,198 (私立)	10,065,024
すべて私立					16,773,787

※学習費とは、学校教育費、給食費、学校外活動費(塾や参考書代など)を合計したものを指す。

(出所) 文部科学省「平成24年度 子どもの学習費調査」

## 今はなくても大丈夫

まとまったお金が必要なのは  
入学などの節目だけ  
基本、教育費は毎月の生活費から  
日々のやりくりが大事  
教育費が少額のうちから始める  
高額になってからでは遅い  
情報に惑わされない  
親も現在の教育事情を学ぼう

## 目的を明確にする

教育費は明確な目的のあるお金

目的のないお金を貯めるのは難しい

子どものため  
だけじゃない

その目的は

親のためだけ  
じゃない

家族みんなが  
共有する目的にしよう

不安…

まずは始めよう！

不安に思うだけでは何も変わらない  
子どもは毎日育っています  
日々、支出もあり今後増えていきます  
些細なことでも変えていこう  
今始めないなら、いつ始めますか？

とにかく始めよう！

## 貯めましょう

学資保険、こども保険じゃなくていい

少額でも  
いい

とにかく貯める

保険  
じゃなくて  
いいの？

子どもの教育費以外に使ってはいけない

一部は増やすことも考える

必要な  
お金だから

# 大学の費用が一番高額

<大学生の教育費総額（単位：万円）>

	国立 (4年)	私立短大 (2年)	私立文系 (4年)	私立理系 (4年)
入学費用	83.2	78.2	104.3	109.9
在学費用	428	284.4	588	677.6
合計	511.2	362.6	692.3	787.5

※在学費用とは、授業料、通学費、教科書代などの学校教育費とおけいこごとなどの家庭教育費を合計したものを指す。

(出所) 株式会社日本政策金融公庫 「教育費負担の実状調査結果(平成26年度)」

ベネッセ 子供の教育情報サイトより引用

# 教育費以外もかかる

<養育費と教育費を合計した主な結果> (単位：万円)

幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	養育費	教育費 (～高校)	教育費 (大学)	合計
				国公立		500.0	511.0	2,651.0
				国公立		500.0	692.3	2,832.3
				私立理系		500.0	787.5	2,927.5
私立			国公立			580.0	511.0	2,731.0
私立			国公立	私立文系	1,640.0	580.0	692.3	2,912.3
私立			国公立	私立理系		580.0	787.5	3,007.5
私立			国公立	私立	国公立	753.0	511.0	2,904.0
私立			国公立	私立	私立文系	753.0	692.3	3,083.3
私立			国公立	私立	私立理系	753.0	787.5	3,180.3

ベネッセ 子供の教育情報サイトより引用

# お稽古、塾代は？

私立幼稚園→公立の小・中・高へ進んだ場合の教育費の内訳 (万円)

■ 学校教育費と学校給食費はいくらかかる？

	私立幼稚園	公立小学校	公立中学校	公立高校
学校教育費(年間)	3.4万円	5.5万円	13.2万円	23.1万円
学校給食費(年間)	2.7万円	4.2万円	3.6万円	0万円
学校教育費と 学校給食費の 月当たりの負担額	3.1万円	0.8万円	1.4万円	1.9万円
通学期間	3年	6年	3年	3年
通学期間中の 学校教育費と 学校給食費の 合計	110.1万円	58.2万円	50.4万円	69.3万円

このモデルケースの場合の15年間の学校教育費と学校給食費の合計金額 → 288.0万円

■ 学校外活動費(お稽古等の費用、学習塾代など)はいくらかかる？

	私立幼稚園	公立小学校	公立中学校	公立高校
学校外活動費(年間)	12万円	20.9万円	28.3万円	15.6万円
通学期間	3年	6年	3年	3年
通学期間中の 学校外活動費の合計	36万円	125.4万円	84.9万円	46.8万円

このモデルケースの場合の学校外活動費の15年間の合計金額 → 293.1万円

※文部科学省「平成24年度 子供の学習費調査」より。

プレジレントオンライン 私立幼稚園→公立の小・中・高へ進んだ場合の教育費の内訳

# 教育費、どうする？

そんなに準備していない...

お金を貯めるのは苦手...

子どもは1人じゃないんです...

学資保険、子ども保険に未加入...

住宅ローンや自分の老後も心配なのに...

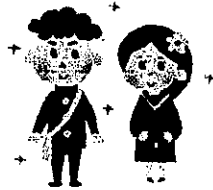
## 今どきの学資保険

### 貯蓄性なし？

学資保険は貯蓄ではなく保険です  
保険料は保障料も含んでいます

### 強制的

解約しないと使えません  
万一の保障があります



## 貯めるお金を作ろう②

大きく見直せるものがある？



家賃 住宅ローン 保険料

通信料（スマホ、携帯、ネット）



年会費 車とその費用



## 貯めるお金を作ろう①

その支出、見直せない？



レジャー 食費 外食 衣服

ATM手数料 交際費 光熱費



趣味



## 大きく改善できる支出

### 住居費

賃貸なら  
住み替える  
持ち家なら

住宅ローンを見直す  
借り換え・繰上返済

火災保険、地震保険

高額な保障や不要な特約は見直す



## 大きく改善できる支出

### 生命保険料

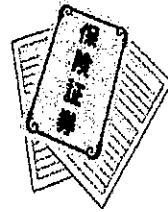
保障内容把握してますか？  
どんなときに？

いくら？ いつまで？

死亡、入院保障って必要？

社会保険でいくら出るか知ってる？

勤務先の福利厚生内容は確認した？



## どうやって貯める？

- ・教育費専用の口座を準備しよう
- ・定期積金などにしよう
- ・まとまったお金は定期預金にしよう
- ・5年以上先に使うお金は一部投資も可  
(投資信託、NISA等)
- ・投資はOK、投機はNG
- ・生まれてすぐでなければ学資保険でなくてもいい



## 【参考】保険の見直し

- ・現在加入中の保険会社に問い合わせるのは最後にしよう
- ・乗合代理店で相談しても即決するのはやめよう
- ・比較検討すれば同じ保障内容でも保険料は異なることが多い
- ・内容がわかるものにしよう
- ・保険に加入しないという選択もある

## 足りないときは借りる①

### 融資

日本政策金融公庫

(国の教育ローン) 教育一般貸付

- ・低金利
- ・受験前に申込可
- ・幅広い年収層に対応

民間教育ローン

銀行、信用金庫、JA、損保 等

- ・利用の自由度が高い
- ・借入上限額が高い

## 足りないときは借りる

### 融資

日本政策金融公庫

(国の教育ローン) 教育一般貸付

- ・低金利
- ・受験前に申込可
- ・幅広い年収層に対応

民間教育ローン

銀行、信用金庫、JA、損保 等

- ・利用の自由度が高い
- ・借入上限額が高い

## 足りないときは借りる②

### 奨学金

日本学生支援機構

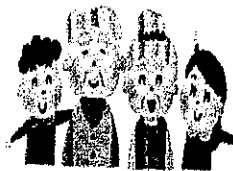
- ・低金利
- ・有利子、無利子あり
- ・学生自身が借り、将来返す
- ・条件が合えば増額融資可能

その他の奨学金

自治体、奨学金財団、各学校 等  
返済不要のものもある

## 援助は喜んで受ける①

### 生前贈与



1人毎年110万円までOK

何に使うも自由

ただし、贈与契約書を作成する

(証拠を残す)

※贈与者の生活を脅かさない範囲にする

## 援助は喜んで受ける②

### 教育資金贈与

30歳までの子、孫に教育資金として150万円まで贈与しても税金がかからない制度

(平成25年4月1日から平成31年3月31日まで)

金融機関に教育資金口座を開設したのち、

教育資金として支出した

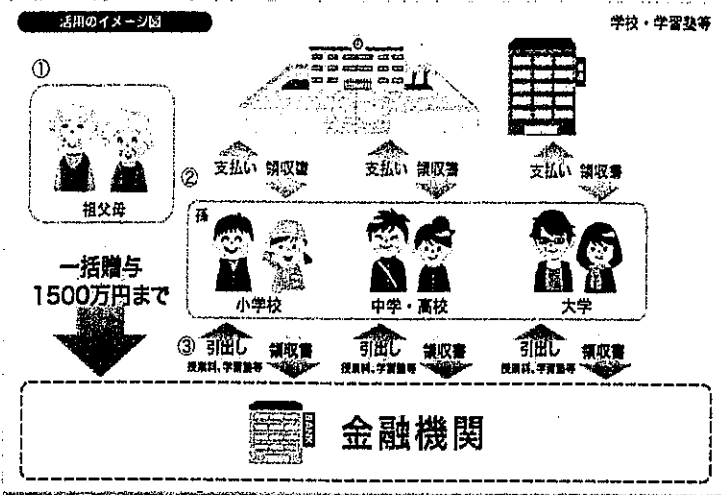
領収書等を持参し、その

都度引き出していくという

仕組み



## 【参考】教育資金贈与の仕組み



## 中学に入学したら

制服 副教材 課外授業 施設設備費  
 寄付金 スポーツウェア 電子辞書  
 コート スポーツ遠征費用積立金  
 交通費 スクールバス代 修学旅行代  
 楽器 胴着 学食 購買品 部活費用  
 学生共済 PTA年会費 生徒会費  
 友だちの家までの交通費、手土産代  
 スマホ料金 予備校、塾、お稽古代…

## お金はかかるけど…

子育ては楽しい!

一緒に泣いたり笑ったり子育ては  
 親にたくさんの経験をさせてくれる  
 自分では体験できなかったことを  
 子どもが体験し知ることができる

子どもと過ごせる時間は意外と短い

## 勉強しないんだよね…

親の責任でもあります

勉強する環境がありますか？  
 「勉強しろ」と日々言っていないか？  
 親も勉強していますか？  
 親が勉強を教えていますか？

親の言うことは正しいとは限らない



平成28年11月吉日

PTA 会員の皆様

経堂小学校 PTA  
PTA 通知第 号  
経堂小学校 PTA 会長 小町 剛  
文化厚生委員長 武井 智美

### 第3回 家庭教育学級

#### 「ファイナンシャルプランナー 高橋ゆり先生講演会」についてのご報告

秋晴れの心地よい季節となり、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、10月28日の第3回家庭教育学級では、ファイナンシャルプランナーとして活躍されている高橋ゆり先生をお招きし、「ファイナンシャルプランナー（FP）と考える子どもの教育と教育費」をテーマに講演していただきました。世田谷区教育委員会 社会教育指導員の杉本先生、校長先生、39名の保護者にご出席いただきました。その模様につきまして、ご報告させていただきます。

#### ◎現在の進学事情

- ・以前よりも進学率が上がり、学費も上がっている。
- ・一部の大学で定員割れが起こっている。  
→親が事前に情報を集め、子どもが望む学校を選択することが重要。



#### ◎教育費、どうする？

- ・学費の総額を見て焦る必要はない。結果としての金額なので、月々、節目（入学金等）でかかるお金を把握しておくことが大切。
- ・子どもと教育費と家計について、ある程度の情報を共有する。

#### ◎貯めるお金を作ろう

- ・目的を明確にさせる→いつ使う、どれくらいのお金が必要か。
- ・こども保険、学資保険は必ずしも必要ではない。  
今入っていないのであれば入る必要はなく、入っている人は続けていけばよいが満期がいつで、どれくらいのお金なのかを知っておく。

### ◎見直すべき支出

レジャー費…お金を使うだけがレジャーではない

食費…まず一ヶ月の食費のレシートを電卓で合算してみる

(家計簿をつけることが重要ではなく、家計を把握することが大切)

ATMの時間外手数料…利息が付かない今、手数料で元本割れが起きている

(インターネットバンキングだと手数料のない銀行も多い)

### ◎見直すべき固定費

住居費…賃貸なら住み替え、持ち家なら住宅ローンを見直す(繰上返済、借り換え)

通信料…固定概念に捉われず、格安スマホなども検討する

生命保険料…保障内容は把握できているか? 社会保険でいくら出る?

→わからないものにお金を使わない。加入しないという選択も。

### ◎どうやって貯める?

・教育費専用の口座を準備する。

・まとまったお金は定期預金にする。

・5年以上先に使うお金は一部投資も可。

投資信託(比較的小額からできる)、NISA。



### ◎援助は喜んで受ける

・生前贈与

一人毎年110万円までOK、何に使うも自由

・教育資金贈与

30歳までの子、孫に教育資金として1500万円まで贈与しても税金がかからない

### ◎子どもが勉強する環境をつくる

「勉強しなさい」と言いつつ、隣でテレビを見ていませんか?

親も学んでいる姿を見せる。同じ場所で勉強するのもいい。

「これは何?なぜ?」は学びの一步。答えてあげることで知る喜びを教えてあげよう。

### ◆感想

\*説明がとてもわかりやすかった。学資保険の満期時期の確認、月々の食費のレシート合計、通信費の確認、早速やってみようと思う。

\*親子で価値観を共有する事が大事だということがとても印象に残った。

\*お金、進学先について具体的なイメージを子どもに持たせたり、親が現在の情報を収集する事の大切さがわかった。

他にもたくさんのご感想をいただきました。ご協力ありがとうございました。

今年度の家庭教育学級は終了しました。参加して下さった方、ご協力くださった方、ありがとうございました。